

JAPN 320S

2016年12月1日

ファイナル プレゼンテーション

アンドレア・メイシー
クエントン・フレッチャー
ヘザー・オコネル

目次

- レッスンの内容
- アウトカムの反省
- 学んだこと

レッスンの内容

1. 日本文化の紹介・カタカナの名前・数字
2. 折り紙・妖怪・体
3. 色と四季・顔・動物と鳴き声
4. 復習

日本文化の紹介・カタカナの名前・数字

レッスン1

活動: チーム競争

文化: 侍、抹茶、着物、おにぎり、桜、富士山、すもう、新幹線

言葉: こんにちは

おはよう

おやすみ

ありがとう

レッスン2

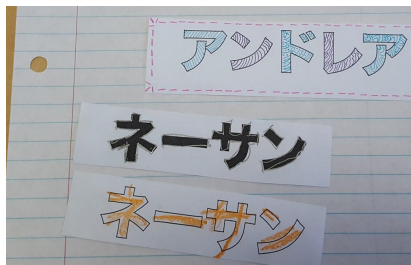
活動: 名前を書くこと

文化: 名前の呼び方

言葉: 座って下さい

静かにして下さい

手を上げて下さい



レッスン3

活動: スティックゲーム

文化: (なし)

言葉: 一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、ゼロ



折り紙・妖怪・体

レッスン4

活動: 折り紙動物を作ること

文化: 折り紙文化

言葉: 折り紙、蛙、兜

レッスン5

活動: 妖怪物語を作ること

文化: 妖怪文化

言葉: カッパ、キツネ、鬼、妖怪

レッスン6

活動: 体の歌を歌うこと

文化: (なし)

言葉: 頭、肩、膝、足



色と四季・顔・動物と鳴き声

レッスン7

活動: マッチゲーム

絵に色を付けること

文化: (なし)

言葉: 青い、赤い、黄色、オレンジ、ピンク、緑、春、夏、秋、冬

レッスン8

活動: ふくわらい

文化: (なし)

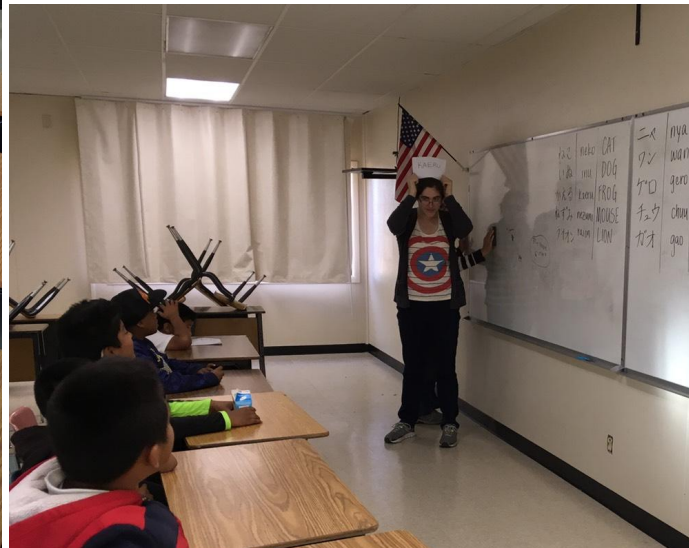
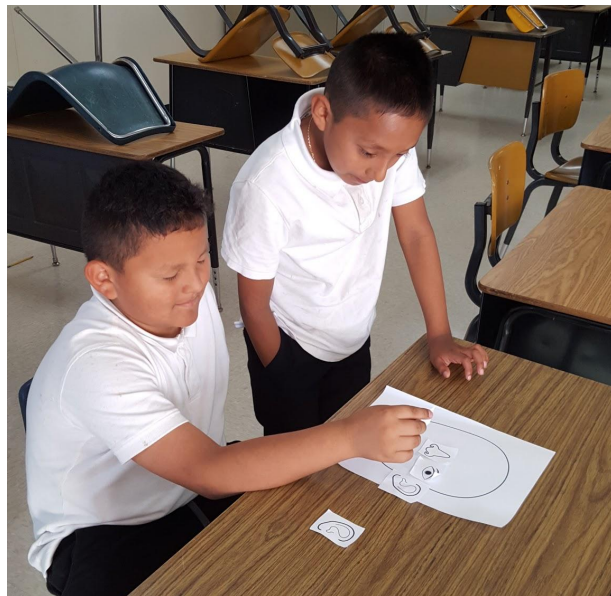
言葉: 目、耳、鼻、口、下、上、右、左

レッスン9

活動: ゲーム

文化: 動物の鳴き声

言葉: 犬、猫、ライオン、カエル、ネズミ、ワンワン、ニャ、ガオ、ゲロ、チュチュ



復習

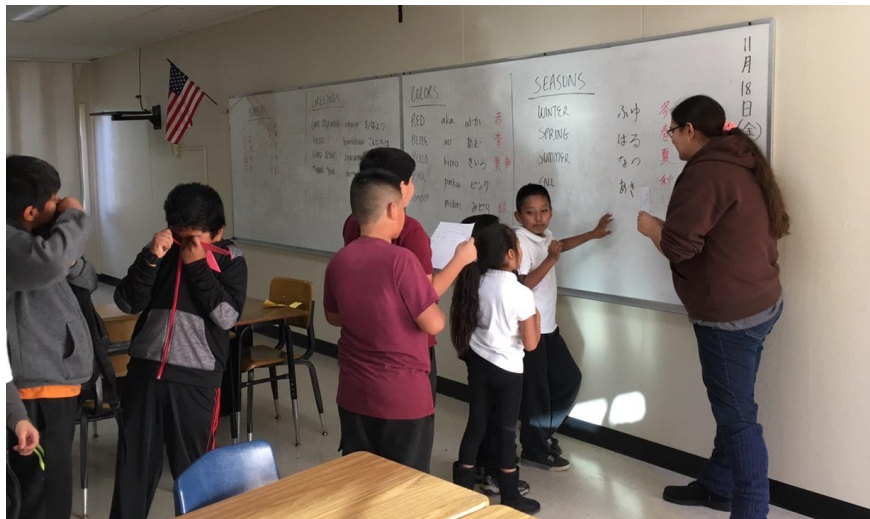
レッスン10

活動: 復習

文化の活動

文化: 妖怪、折り紙、ジャンケン

言葉: (復習)



アウトカムの反省

1. 自己認識と社会意識
2. サービスと社会的責任
3. コミュニティーと社会正義
4. 多文化のコミュニティの発展とシビックの言質

自己認識と社会意識

- 目的は生徒たちに日本語を学ぶという新しい機会を提供すること
- 地域や文化について考えられるようにすること
- 異文化の多様性を表す
- ステレオタイプを壊れる
- 価値観を育てる

サービスと社会的責任

- 子供達をグローバル社会に目を向けさせること
 - グローバル市民になることの安さ、グローバル社会に住めること
- CPYは安全な場所を与えること(短期)
 - 子供達は心配なしに学べること
- CPYは礼儀や言質などの大事なスキルを教えること(長期)
 - 色々な利用があるスキル
- 子供達はひとりひとり異なると認めること
 - 子供達はそれぞれユニークな事情があると分かること

コミュニティと社会正義

- キング小学校のコミュニティは低所得者
- CPYと私たちはこの児童たちを手伝うこと
- 私たちのレッスンがないと、児童たちは日本語の課外授業をできないこと
- 教室には児童が多くないので、それぞれの児童を手伝うことの易さ

多文化のコミュニティの発展とシビックの言質

- 異文化を認める
- 思いを分け合う
- 異文化を重んじる
- 毎日、組むと手伝うことを教える

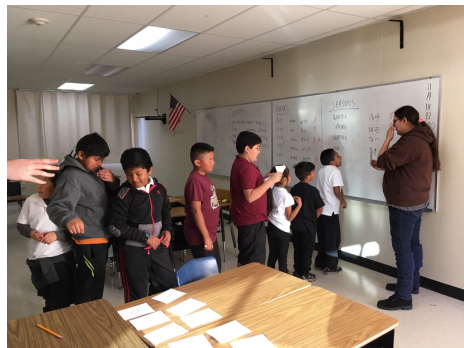
学んだこと

学んだこと

アンドレア

我慢の大切さ

コントロールする必要



クエントン

勉強を続けるが励ますは必要

面白い授業を作るは必要

ヘザー

子供を管理する方法

準備の難しさ、大切さ

言語と共に文化を教えることの大切さ(逆も同様)



ご静聴ありがとうございました